

○はアンケート
項目の番号です

令和4年度上田市立武石小学校グランドデザイン

学校教育目標「だれにもやさしく 元気よく しっかり学ぶ 武石の子」

令和4年度重点目標「良いところ見つけ・生活を整える・自ら考え、伝える」

1

2

豊かな人間性
自分の良さと共に、友だちの良さを認められる

行動目標:「自分と友だちの良いところを見つけよう！」

- ・互いの違いを認め合える学級づくり
- ・なかよし旬間での取り組み

3

健康・体力
生き活きと活動できる子

行動目標:「自分の生活を見返し、整えよう！」

- ・元気アップタイムでの体力向上の取り組み
- ・メディアコントロールデーと元気もりもりチャレンジ週間の実施

4

資質・能力の育成
課題に向かって粘り強く考え、伝え、解決できる子
行動目標:「粘り強く考えよう！自分の考えを伝えよう！自分から進んで学ぼう！」

5

何ができるようになるか
○学校教育の基本

- ・既習事項をもとにあきらめずに学ぶことができる。
- ・自分の考えを文字や言葉で表現することができる。
- ・課題や困難に直面した時、自分で、また、人に聞いて解決できる。

6

何が身に付いたか
○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・既習事項をもとにあきらめずに学んでいる。
- ・自分の考えを文字や言葉で表現している。
- ・課題や困難に直面した時、自分で、また、人に聞いて解決している。

児童生徒の実態

- ・体を動かして遊ぶ、外遊びをする子が増えてきている。
- ・友だちを大切にできる。
- ・真面目に学習するが、分からないことをそのままにしておく傾向のある子もいる。

児童生徒の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする児童生徒への指導

- 個に応じたきめ細やかな指導
- ・一人ひとりの教育的ニーズを把握する。
- 「みんなでみんなを育てよう」を合言葉にチーム支援
- ・職員間の情報共有と外部機関との連携

目指す児童生徒の姿

- ・生き活きと活動できる子。
- ・自分の良さと共に、友だちの良さを認められる子。
- ・課題に向かって粘り強く考え、伝え、解決できる子。

8

何を学ぶか
○学校教育全体を通して行うこと・つける力

- ・ICT 活用能力の向上
- ・プレゼン力:文章表現の力、まとめる力、発表する力

9

どのように学ぶか
○どんな授業をするのか

子どもの「やりたい！」が生まれ、
学力が定着する授業

10

実施するために何が必要か
○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

11

○一部教科担任制や少人数での指導○教育相談コーディネーター・心の教室相談員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなど連携した相談体制の充実○幼稚園・保育園との連携○南部支会小中学校との連携○家庭や地域との情報共有及び連携と協働○いじめ・不登校に対する迅速かつ適切なチーム対応○人材バンクの充実○職員間の連携

安心・安全を守る

12

- ・安全教育 各種避難訓練の実施・学校教育全般における安全対策
- ・人権教育 お互いの良さを認め合える学校
- ・生徒指導 各学期、担任との個人面談の実施

13

開かれた学校作り

- ・地域の人・もの・ことを生かした学校づくり
(放課後自習室・大豆・米・松茸・昔遊び・地域巡り・書き初めなど)
- ・学校だより、学年だより、ホームページ・エアートークでの情報発信